

放射線治療の提供体制構築に資する研究

「あるべき放射線治療の提供体制」に関する患者と医療者の意識調査ご協力をお願い

山梨大学医学部放射線医学講座 講師 小宮山貴史
NPO 法人がんフォーラム山梨 理事長 若尾直子
山梨大学医学部放射線医学講座 教授 大西洋

この調査は、「令和5年度厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）に係わる研究課題の一環として行っています。

このアンケートは、集約化・均てん化のバランスなど「あるべき放射線治療の提供体制」について患者と医療者双方の視点での意識を把握することを目的としています。

今後の日本の放射線療法提供体制のさらなる向上に向け、率直なご意見をお聞かせください。

この研究は、山梨大学医学部倫理委員会の審議に基づき、病院長の許可を得て実施するものです。研究期間は以下のとおりです。

研究期間：病院長の許可日～2026年3月31日

アンケート収集期間：病院長の許可日～2025年3月31日

研究参加にあたり、以下の内容をご確認ください。

- この研究はがん治療を受けた方及びそのご家族、放射線治療に携わる医療者を対象としております。
- 研究への参加は自由意思であり、研究への参加を希望されない場合はアンケートのご提出は不要です。／研究へ参加いただける方はアンケート用紙「アンケートに同意する」にチェックをお願いします。研究に参加いただけない場合でも、今後の治療等に影響することはありません。／不利益を受けることはありません。
- このアンケートは無記名によるものであるため、アンケート回収後に研究への参加を拒否された場合は、該当アンケートを特定することが困難であるため、データを除外できません。
- 回収したアンケート結果は、研究終了後、適切な方法で廃棄します。また、調査結果はこの研究の目的以外に使用しません。
- この研究の最終的な結果は学会や学術雑誌で公表される予定ですが、名前など個人を特定できるような情報が公開されることはありません。

- アンケート調査に参加していただくにあたり、謝礼等はありません。
- アンケートにより取得する情報の利用者は、上記研究者及び本学医学部放射線医学講座の研究者のみです。
- この研究は厚労科研費により行われますが、本研究は山梨大学の研究責任者大西洋のもと、公正に行われます。本研究の利害関係については山梨大学医学研究利益相反審査委員会に申告書を行うことにより公正性を保ちます。

集計結果は、研究代表者により厚生労働科学研究成果データベースに報告されます。

上記の趣旨をご理解いただける方は、2025年3月31日月曜日23:59までにWeb（下記QRコードをご利用ください）、及び添付紙面のアンケートフォームよりご回答（紙面の場合は添付封筒で郵送）いただけますようよろしくお願いいたします。

QRコード予定

問い合わせ先：山梨大学医学部放射線医学講座 講師 小宮山貴史

TEL：055(273)1111（代表） 内線 2382

e-mail：takafumi@yamanashi.ac.jp